

平成29年度地域活動支援助成事業

虹の会 20 周年記念事業(女たちの石川レインボー作戦事業)

【うるま市石川女性海外・国内研究生連絡協議会(虹の会)】

本年、虹の会設立 20 周年を迎えるにあたり 20 周年記念事業として記念式典を石川地区公民館ホールで行いました。

虹の会では、女性の地位向上や男女共同参画社会への取り組み、美化活動・啓発講座・ボランティア活動、研修等のこれまでの歩みを式典で説明しました。また、会の事業に尽力に取り組んだ 3 名(比嘉盛加・島袋タケ・喜和初枝)を功労表彰しました。

地元石川出身のフォーシスターズの記念公演や愛好会の演舞で会場も盛り上がりました。

設立 20 周年記念誌も作成し、松川潤子会長からは「賛助会員を増やし、今後もさらに活動を活発にしていきたい」との意気込みがありました。



女性講座では市職員を招いて「認知症予防について」、「うるま市の男女共同参画センター事業について」を行いました。また、宮森小学校の玉那覇直美校長先生を招き「学校と地域の連携で輝く子どもの未来」と題した講座を開きました。先生からは「やればできる、なせばなる」とご自身の体験を伝えてもらい、参加者からは「もっと聞きたかった」との声もありました。



石川梅の里の草刈り清掃・肥料入れを行いました。

子どもたちや虹の会役員 40 名ほどのボランティアで燃えるゴミ・燃えないゴミ・ペットボトルを約 30 袋収集しました。

梅の花や実が実り市民の憩いの場となり、今後は名所になるよう努めたいとのことでした。

